

ジャストインタイム

# JIT 生産革命



1988～1989年  
制作

本体価格	全9巻	252,000円	(テキスト3冊付)	追加テキスト
	各期(全3巻)	84,000円	(テキスト1冊付)	第1～3巻分1冊 1,500円
	各巻	28,000円	(テキスト1冊付)	第4～6巻分1冊 1,000円 第7～9巻分1冊 1,000円

●監修

平野 裕之 (JIT 経営研究所)

●ご覧頂きたい方

工場のトップ、管理者、現場作業者など、  
生産にかかわるすべての方々

## 工場サバイバルの超合理化策

JIT (ジャスト・イン・タイム) 生産は、「必要なものを必要な時に必要なだけつくる」ものだと一般に理解されていますが、その本質は「徹底したムダ取りの思想と技術」なのです。工場は“ムダ”の宝庫。長い間に慣習化し、慢性化して何の疑問も持たなくなったムダを現場から根こそぎ取り出す考え方と技術こそが JIT です。

文字通り工場に革命をもたらした JIT。このビデオシリーズも発売以来大好評をいただき、発売1年で1,000社以上の企業にご活用いただいています。工場の全員が一丸となって JIT の意識を持つためにはビデオの利用は特に有効だからです。

JIT 生産といえば「5S」です。その効用をあげれば、①ムダゼロ - 原価低減、能率向上 ②ケガゼロ - 安全向上 ③故障ゼロ - 保全向上 ④不良ゼロ - 品質向上 ⑤段取りゼロ - 多品種化 ⑥納期遅れゼロ ⑦クレームゼロ - 信用向上 ⑧赤字ゼロ - 企業発展

工場サバイバルの超合理化策として生まれたこの JIT の考え方とやり方を徹底して、原価低減、少人化をすすめてください。

## I 期

### 第1巻 JIT 生産のすべて [30分]

JIT の必要性、全体の概要、そして JIT の導入方法について。まず第一歩を解説します。

1. 工場とは何なのか?
2. JIT 生産の概要
3. JIT 生産の導入

### 第2巻 JIT 意識改革 [30分]

JIT 生産の考え方、ムダの見方など既存の古い意識を改革するための実践型解説です。

1. 工場の神話を崩せ
2. ジャストインタイム
3. ニンベンのある自動化
4. 見かけの能率・真の能率
5. 少人化
6. 工場のムダ
7. JIT 改善の取り組み順序

### 第3巻 5S (整理・整頓・清掃・清潔・躰) と赤札看板作戦 [30分]

工場運営の基本である JIT 改善の基礎である 5S と、とくに目で見える整理・整頓としての赤札・看板作戦の具体的なやり方を示しています。

1. JIT 生産の基盤 5S
2. 目で見える整理・整頓
3. 赤札作戦 - 目で見える整理
4. 看板作戦 - 目で見える整頓

## Ⅱ期

### 第4巻 流れ生産（1個造り） [30分]

JITの真髄である1個造りの流れ生産について、どうしてそれをできないかを考えながら、改善をすすめます。

1. 在庫はなぜたまるのか？
2. 在庫はなぜ悪いのか？
3. ダンゴ生産と流れ生産の違い
4. 流れ生産8つの条件
5. 流れ生産の導入手順

### 第5巻 多工程持ち [30分]

今までの作業とちがい、多工程持ちはなぜよいのか、また、進め方の具体的な方法を解説します。

1. 多工程持ちは人間性復活の原点
2. 横持ちと縦持ちとの違い
3. 多工程持ち8つのポイント
4. 多能工化7つの注意点
5. 多能工化推進の5つの手順

### 第6巻 目で見える管理 [30分]

現場で使われているさまざまな目で見える管理を、一つひとつ取り上げます。

1. 改善はなぜ進まないのか？
2. 看板と目で見える整理
3. 現場の異常を照らすアンドン
4. 稼働状況が一目でわかる生産管理板
5. 目で見える管理と改善との関連

## Ⅲ期

### 第7巻 標準作業 [30分]

生産の3要素でもある人・物・機械の組み合わせからムダを見つけ、これを取り除き生産標準をつくるために必要な“標準組み合わせ票”と“標準作業票”作成の演習問題を中心に説明

1. 標準作業とは
2. 標準作業組み合わせ票と標準作業票のつくり方
3. 標準作業と改善
4. 標準を守るための十則

### 第8巻 品質保証とポカヨケ [30分]

“品質を工程で造りこむ”を基本の考え方とし、不良の原因、不良ゼロへの取り組み方、それと不良の出ない仕組みとしてのポカヨケについて。

1. 5レベル工場生き残り法
2. 不良はなぜ出るか
3. 不良ゼロの全体構造
4. ポカヨケの構造
5. 不良原因別ポカヨケ代表事例
6. 品質は心が基本

### 第9巻 かんばん [30分]

ジャストインタイムやPULLシステムと呼ばれる引き取り生産を守るための道具としてのかんばんについて、その種類、使い方のルールおよび使用事例など。

1. 従来のやりとりとどこが違うのか
2. かんばんの機能とルール
3. かんばんの種類と枚数の決め方
4. かんばんの運用